

新上京区総合庁舎 基本設計ワークショップニュース 第2号



図面にイメージ写真を貼りながら、区民交流スペースの使い方を議論しました。

第2回 設計案を見ながら意見交換

区民の皆さんとともに新しい上京区総合庁舎を考える場として、市民参加のワークショップを開催しています。

このニュースレターでは10月31日に開催された第2回のワークショップ「設計の基本的な考え方を議論しよう！」をテーマに、2つの設計案を比較し、それぞれ良い所を取り入れようと皆さんで議論した様子をお伝えします。



平成22年度のスケジュール

第1回 9/12(日)
午後1時30分～4時 場所：同志社大学寒梅館
地下A会議室

新庁舎全体の
雰囲気・イメージを考えよう



第2回 10/31(日)
午後1時30分～4時 場所：同志社大学寒梅館
地下A会議室

設計の基本的な考え方を
議論しよう

第3回 12/5(日)
午前9時30分～12時 場所：ルビノ京都堀川
2階会議室

設計案をもとに各スペース・
外観について考えよう

▶ 平成23年2月
基本設計策定予定

第2回ワークショップの報告

10/31(日) 午後1時30分～4時
場所：同志社大学寒梅館地下A会議室

第2回のワークショップには、22名の市民の皆様にご参加いただきました。設計者から、第1回のワークショップを踏まえつくられた設計案の説明をうけた後、6つのグループに分かれ「設計案に関する疑問・意見を出し合おう」、「区民交流スペースの使い方イメージを出し合おう」の2つのテーマで意見交換をしました。

第2回ワークショップの流れ

1:30 はじめに（あいさつ・説明）

1:35 第1回ワークショップの復習

1:40 設計案（A案・B案）の説明



2:05 グループワークについて

2:10 ワーク① 設計案（A・B）に関する疑問・意見を出し合おう



2:30 ワーク② 区民交流スペースの使い方のイメージを出し合おう



3:20 発表・意見交換



4:00 閉会

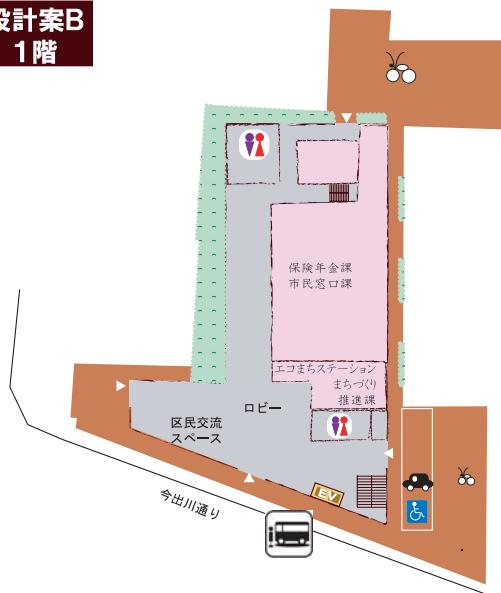
設計案A 1階



A案は駐車場が西側にあります。区民交流スペースは1階と2階にあり、1階は、情報発信ギャラリー等での利用も想定しています。2階は、会議スペースとして使えるようにしています。今出川正面の建物の形は階段状になっています。

その他、1階は市民窓口や保険年金関係、2階は保健センター、3階は税関係や福祉関係、4階は総務課です。

設計案B 1階



B案は、駐車場を東側にし、横断歩道を渡って歩いて庁舎に来る人と駐車する車が交錯しないようにしています。1階の市民交流スペースはロビーと一緒に化させ、ギャラリーや情報発信の場としての利用を想定しています。会議室と区民交流スペースを4階につくり、部屋の間仕切りを移動できる等、フレキシブルに部屋を利用できるようにしています。

その他、2階は税関係と福祉の関係部署、総務、3階は保健センターにしています。

ワーク① 設計案(A, B)に関する疑問・意見を出し合おう

ワーク①では、設計案A・Bについて、各自、疑問・意見などをポストイットに記入、模造紙上に整理し、グループで意見交換を行いました。

全体の配置・動線	A案 入口から直線に目線、動線が通るので良い。 B案 1階のロビーと外の緑地帯の一体感があり、広々として良い。 共通 車椅子の駐車場が1台では少ない。廊下は広く確保してほしい。
庁舎正面の形状	A案 段状の側面は建物のボリューム感を抑えられ京都らしくて良い。前面のスペースに不法駐輪が心配。 B案 直線状のすっきりした外観の方が京都の町並みにあっていい。不法駐輪が発生しにくい。建物内部にデッキスペースが生じる。
業務スペース	A案 子供連れにとって保健センターは2階が便利。 B案 高齢者が多い福祉関係が2階にある方が良い。業務の関係からいえば、1, 2階に区役所機能が集まる方が来庁者には便利。総務課は2階が良い。 共通 来庁者が多い市民窓口や保険年金が1階にあるのが良い。
区民交流機能	A案 1階は土日も使えるよう独立した部屋となっている点が良い。独立しているとかえって入りにくい。 B案 1階はロビーと一体化し広く感じられる。見渡せるので気軽に使いやすい。4階は業務スペースと離れてるので、踊り等遠慮なく使える。1つ1つのスペースを区切って使えるようにしたら良い。
屋外エリア	A案 歩行による来庁者の多くが駐車場を通るので、安全の問題等がある。 B案 駐車場と歩行による来庁者の動線が分離しており、安全性が確保できる。4階の交流スペースと屋上緑化が接しており、休憩等に利用したい。 共通 北向きの屋上緑化の日あたりが心配。

ワーク② 区民交流スペースの使い方のイメージを出し合おう

ワーク②では、まず各自が区民交流スペースの使い方のイメージ（○○が、□□で、△△をする）をカードに記入しました。その上で、写真や大きさカードを参考にしながら、グループ案を作成しました。ここではご意見を多く頂いたB案を紹介します。

1階

- 休憩・待合・読書できる「休憩＆喫茶コーナー」
例 来庁者が、ちょっと一服するところ（自販機等を設置）
- 行政情報・行事案内・市民団体の情報発信のための掲示板やチラシ棚、総合案内コーナー
例 祭の主催者が、イベント内容のお知らせ
警察が、今起きている犯罪内容・防止方法の伝達
環境の団体が、リユース・リサイクル情報や行事案内展示
- 発表会やイベント、特産品販売・展示スペース
例 趣味のサークルが、発表会を行う
生産者組合等が、特産品の展示・即売
- 気軽に使える貸しスペース・打合せコーナー
例 区民が、予約しなくとも使える貸しスペース（夜間も）
- 地域の人々や団体の作品や活動を見てもらう展示コーナー
例 地域の人たちが、ふれあい祭りや盆踊りの写真展
子供達が、絵の展覧会
企業が、伝統工芸の展示
- 観光客向けコーナー
例 観光客が、情報収集・休憩
- 子どもと来ても安心
絵本コーナー、ベビーコーナー
 - 例** 母子が、ベビーベッド利用



4階

- 気軽に立ち寄れる交流・打合せ・会議スペース
例 区民や諸団体が、会議をする（利用時間に融通効かせる）
小さい子を持つお母さんが、子育て相談や交流の場
親でも子どもでも、読書する部屋
- 専用設備（運動、茶室、音楽、ギャラリー）が必要な部屋
例 高齢者が、パソコン教室を受講
中高年が、ダンスをする
子どもたちが、音乐会
ギャラリーとして利用
- 区民が使える会議スペース
例 町内会の総会・役員会が、会議室を利用
- 不在者投票
- 屋上を使って、家庭菜園の勉強会



参加者の感想

- 設計の方向性が見えてきて良かったです。
- 具体案が出てきたので建て替えた建物の様子をイメージできました。
- 長い間の利用を想定し建物の在り方を考えたいです。
- 建設的な話し合いができました。
- 非常に良かった。わかりやすく良かったです。
- 皆様の活発な意義ある発言に勉強させて頂きました。
- 屋上が緑化されればOKではなく、意味のある（使える、見える）緑化であつてほしい。



- 多様な意見がでてよかったです。時間が足りなかつたのが心残ります。資料を前もって届けて頂くことは可能でしょうか。

- いろいろなことをもっと話し合えたら良かった。時間が足りないほど、意見交換ができるよかったです。次回のプラン提示を楽しみにしています。



- グループワークの作業量が多く驚きましたが、みなさん熱心に討論されよかったです。区役所なので少しでも協力できればと思います。

- 色々な意見が多数出て大変良いワークになったと思います。皆の意見がより反映されるよう期待します。

設計者のまとめ

今回も活発に意見交換頂きまして、ありがとうございました。

発表頂いた内容から概ね、「配置計画では、駐車場が東側にある計画案、庁舎正面の形状では直線状のスッキリした計画案のほうが優れている点が多い。区民交流機能については、1階と4階にある方が使いやすい。」等のご意見が多かったと思います。これら頂きました皆様の意見を整理、参考にして計画をまとめていきたいと思います。次回、最終のワークショップとなりますがよろしくお願ひいたします。

ありがとうございました。

梓設計担当者



▶ 次回のお知らせ

第3回 設計案をもとに各スペース・外観について考えよう (最終回)

12/5(日) 午前9時30分～12時 場所：ルビノ京都堀川2階会議室
注 第1回、2回とは、時間と場所がかわります。

発行日：平成22年11月29日

発行者：上京区役所区民部総務課

(電話441-5027)

文化市民局市民生活部区政推進課

(電話222-3048)